

報道関係各位

2022年6月28日
株式会社アイデミー

GX関連コースや「ITパスポート対策」など 7つのコースを新規公開

- 2022年6月新規公開コンテンツ -

組織全体のデジタル変革を伴走支援する株式会社アイデミー(本社:東京都千代田区、代表取締役執行役員 社長CEO 石川聰彦、以下「アイデミー」)は、2022年6月の新規公開コンテンツとして新たに7コースの提供を開始いたしました。



GX関連コースや「ITパスポート対策」など 7つのコースを新規公開

2022年6月新規公開コンテンツ

アイデミーでは、AI/DX人材、GX(グリーン・トランスフォーメーション)人材の育成に寄与するべく継続的な新規教材の開発と既存教材の改修を進めております。2022年6月は、下記コースを Aidemy Businessや「GXリーダー創出のための該当コース無償提供キャンペーン(※)」のご利用企業に向け提供開始いたしました。

【6月新規公開コンテンツ】

■デンマークの幸せで持続可能な社会づくり

環境先進国と言われるデンマークの持続可能な社会づくりや取り組みについて解説します。デンマークにおけるCO2排出量削減、再生可能エネルギー活用などの現状、また、デンマークの国民(消費者)の意識やモノの選び方、日本が今後参考にできる共通点なども紹介します。

■カーボンニュートラルと電力調達

カーボンニュートラルを実現するにあたり「電力の脱炭素化」が重要であるということは理解しつつも、電力を脱炭素化するためにどのような手段があるのか具体的なイメージがつかめない方を対象としたコースです。「電力の脱炭素化が求められる背景」「電力を脱炭素化することの意義・優先順位」「再エネ電力の調達方法と課題や今後の展望」「蓄電池の活用方法と課題」を把握することをゴールとしています。

■カーボンニュートラルと世界の動向

カーボンニュートラルの世界的な動きや流れをつかみたい方を対象としたコースです。カーボンニュートラルに関する世界の動向をつかむこと、そして、各国の取組例を知ることで今後のビジネスにおける機会をつかむヒントを得た状態をゴールとしています。

■GHGプロトコルに基づくCO2排出削減の取り組み -基礎編-

本コースは、カーボンニュートラルに取り組む企業、組織、ビジネスパーソンの方を対象に、GHGプロトコルに基づいた温室効果ガス(GHG)排出量の見える化によって、企業がすべき脱炭素化のステップと基礎的な知識を身につけることをゴールとしています。

■GHGプロトコルに基づくCO2排出削減の取り組み -実践編-

本コースは、カーボンニュートラルに取り組む企業、組織、ビジネスパーソンの方を対象に、GHGプロトコルに基づいた温室効果ガス(GHG)排出量の見える化について、可視化ツールを用いた実務を学び、実践のイメージを持つことをゴールとしています。

■なぜカーボンニュートラルにおいて政策よりもファイナンスが重要なのか

近年、気候変動対策においては、政策のみならず金融機関や会計基準などの影響が大きくなっています。本コースは、企業がカーボンニュートラルへ取り組む際に、こうしたファイナンスとの関連性を知っておきたいという方を対象にしています。「ESG投資」「グリーンファイナンスに関するさまざまな情報開示のルート」「ESG評価機関によりどうスコアリングされているか」を把握し、今後のカーボンニュートラルへの取り組みの指針を得られた状態をゴールとしています。

■ITパスポート対策(Aidemy Businessのみでの提供)

IT全般に関する基礎知識や、情報セキュリティに関する規定・法規について解説します。加えて、社会人として企業活動を行う上で必要な経営や組織に関する知識や、業務上の問題を把握し解決するための分析手法、システム化の支援を行う上で必要な運用知識などの習得を目指します。ITパスポート受験レベルの知識習得を想定したコースです。

※GXリーダー創出のための該当コース無償提供キャンペーンについて

詳細は、4月7日付けのプレスリリースをご参照ください。

[カーボンニュートラル達成に向け「GXリーダー」を創出するためAidemy Business該当コースを法人に向け無償にて提供開始](#)

【Aidemy Business概要】

Aidemy Businessは、これから組織とビジネスパーソンに必須となる最先端領域の知識を学習できるデジタル人材育成プラットフォームです。自社の人材を最先端の知識を持つDX/GX人材へとリスキリング(職業能力の再開発)し、どのような環境にも対応できる強い組織作りを支援していきます。

〈特徴〉

・豊富な学習コンテンツ

AI/DXなどの最先端テクノロジー、カーボンニュートラル、GX(グリーントランスフォーメーション)のための環境知識など、これからビジネスシーンで必要とされるコンテンツを豊富に取り揃えています。

・ポジション別カリキュラム

最大の学習効果を得るために、企画職向け、管理職向け、技術職向け、などポジションに合わせた最適な学習カリキュラムを用意しております。

・成果を最大化させるサポート体制

学習進捗の可視化、理解度チェックテスト、データ出力など、学習を促進するための機能が充実。また、専任のカスタマーサクセスが学習を強力にサポートします。

The image shows two screenshots of the Aidemy platform. The left screenshot displays a learning problem titled '2.2.3 ホールドアウト法の理論と実践' (Theory and Practice of Holdout Method). It contains a code editor with Python script code for data splitting and model evaluation, and a progress bar indicating completion. The right screenshot shows the 'Aidemy Business' user management dashboard, specifically the 'メンバーズの進捗' (Member Progress) section. It lists various users with their names, roles, and completion percentages (e.g., 37%, 30%, 21%).

Aidemyの画面の例(左:コードを書きながら学習する問題、右:Aidemy Business 利用者向けの管理画面)

【株式会社アイデミー概要】

株式会社アイデミーは「先端技術を、経済実装する。」を企業理念とする、2014年創業のベンチャー企業です。

2017年12月に「10秒で始めるAIプログラミング学習サービスAidemy Free」をリリースし、サービス開始約4年で登録ユーザー数15万人を突破した日本最大級のAI学習オンラインサービスとなりました。

現在では個人向けに留まらず法人向けにもサービスを展開しており、企業のAI/DXプロジェクト、GXプロジェクトの内製化に向け、教育研修から事業定義・試作品開発・実運用まで一気通貫でご支援しております。こうした事業を通じて、「先端技術が社会実装されるまでの壁」を取り除くべく尽力して参ります。

会社名:株式会社アイデミー

所在地:東京都千代田区神田小川町一丁目1番地 山甚ビル3F

代表者:代表取締役執行役員社長CEO 石川聰彦

設立:2014年6月

URL:<https://aidemy.co.jp/>

株主:経営陣、東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTEC), Skyland Ventures, 大和企業投資, ダイキン工業, テクノプロ, 古河電気工業, 東京大学協創プラットフォーム開発(東大IPC), 千葉道場ファンド, KDDI地方創生ファンド, 個人投資家

事業内容:AIを中心とするDX人材・GX人材育成のためのデジタル人材育成プラットフォーム「Aidemy Business」の提供、オンライン完結型AIプログラミングスクール「Aidemy Premium」、プロジェクトの企画から運用までを一気通貫で支援する“プロジェクト伴走型”支援サービス「Modeloy」の提供

<提供サービスURL>

Aidemy Free (<https://aidemy.net/>)

Aidemy Premium (<https://aidemy.net/grit/premium/>)

Aidemy Business (<https://business.aidemy.net/>)

Modeloy (<https://www.modeloy.ai/>)



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社アイデミー

広報担当 高野

TEL:03-6868-0998 (平日10:00-18:00)

Email:pr@aidemy.co.jp